

研 修 部 活 動 報 告

1 活動の重点

学習指導要領の理念を実現し、地域の信頼を得る創造的な学校経営を展開するために、校長会研究集会を開催して研修を深める。また、教育課程、生徒指導、同和教育の3委員会を設け、調査研究活動や研修活動に取り組み、校長の資質・指導力の向上を図る。

2 活動の概要

(1) 平成26年度新潟県小学校長会研究集会新潟大会兼関ブロ新潟大会プレ大会の開催

大会主題は、全国連合小学校長会が平成25年度に設定したものであり、これを受けて関ブロ新潟大会を見据えて副主題を、「未来を生き抜く知を磨き 絆を強め 学び続ける子どもを育てる学校経営」とした。

これまで3年サイクルの研究集会であったが、来年度の関ブロ新潟大会開催を見据え、4年サイクルとした。本年度は、その2年目として、創意と活力に満ちた特色ある学校の創造に向けて実践を深めるというねらいをもって開催された。また、関ブロ新潟大会のプレ大会として実施した。

各分科会では、分散会を設け、「校長を主語に」を合い言葉にして学校の取組紹介ではなく、校長として何をどのように取り組んだかについて具体的に協議が行われた。また、少人数でのグループ協議では、活発に意見が交換され、学校経営に反映される内容であった。今後、関ブロ新潟大会プレ大会の成果と課題を検証し、新潟県らしい質の高い心のこもった関ブロ新潟大会を創り上げていく。

(2) 第66回全国連合小学校長会研究協議会埼玉大会

兼第66回関東甲信越地区小学校長研究協議会埼玉大会への参加

期日：10月23日（木）・24日（金）

会場：さいたま市 参加者数：64名

(3) 委員会活動

教育課程委員会、生徒指導委員会、同和教育委員会の3委員会による調査研究活動の実施と関係諸会合への参加・研修活動を行った。

① 教育課程委員会

教育課程の実施状況や教育課程にかかわる諸問題について調査研究を実施した。アンケート及び聞き取り調査等から「新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」の実情を探り、各校の教育課程の改善・充実のための資料としていく。

② 生徒指導委員会

生徒指導に関する実情について調査研究を実施した。本年度は、通信型ゲーム機でネット利用する児童が増加している状況を踏まえ、ネット利用を介したいじめの発生が懸念されることから、通信型ゲーム機の所持・使用に関する実態調査を行った。今後、保護者への啓発も必要なことから、参考資料として、本調査研究の結果を生かしていく。

③ 同和教育委員会

新潟県同和教育研究協議会の各種委員の選出及び諸会議への出席、各種研究集会への参加態勢の確立などを通して、同和教育推進の活動を行った。また、新潟県同和教育研究集会（五泉市）、部落解放新潟県研究集会（佐渡市）等、同和教育にかかわる各種大会に参加して研修を深めた。